

音楽Ⅱ

2 年

教科	芸術	科目	音楽Ⅱ	単位数	2	教科書名(発行所)	MOUSAⅡ（教育芸術社）
1 学習の到達目標							
(歌唱) 曲想と音楽の構造や歌詞との関わり及びその関わりによって生み出される表現上の効果を理解するとともに、曲にふさわしい発声、言葉の発音、身体を使い方などの技能を身に付け、個性豊かに歌唱表現を創意工夫する。 (器楽) 曲想と和楽器の音色や奏法との関わり及びその関わりによって生み出される表現上の効果を理解するとともに、曲にふさわしい奏法、身体を使い方などの技能を身に付け、個性豊かに器楽表現を創意工夫する。 (創作) 音を連ねたり重ねたりしたときの響き、音階や音型などの特徴及び構成上の特徴について、表したいイメージと関わらせて理解を深めるとともに、音楽を形づくっている要素の働きを変化させ、変奏や編曲をする技能を身に付け、個性豊かに創作表現を創意工夫する。 (鑑賞) 音楽を形づくっている要素やそれらの働きに注目しながら曲を聴き、曲想や表現上の効果と音楽の構造との関わり、及び音楽の特徴と文化的・歴史的背景との関わりについて理解を深めるとともに、曲や演奏に対する評価とその根拠について考え、音楽のよさや美しさを深く味わって聴く。							
2 評価の規準・評価の仕方							
	知識・技能		思考力・表現力・判断力		主体的に学習に取り組む態度		
評価の規準	音楽を形づくっている要素とそれらの働きを理解しながら、楽曲や演奏を解釈したり、それらの価値を考えたりして、音楽に対する理解を深め、よさや美しさを創造的に味わって聴いている。また、個性豊かな音楽表現をするために必要な歌唱、器楽、創作の技能を身に付け、創造的に表している。		音楽を形づくっている要素とそれらの働きを理解しながら、歌唱、器楽、創作の音楽表現を工夫し、どのように歌うか、演奏するか、音楽をつくるかについて表現意図をもっている。		音楽や音楽文化についての理解を深め、歌唱、器楽、創作、鑑賞の学習に主体的に取り組もうとしている。		
評価の仕方	鑑賞レポート 課題プリント 課題進捗状況 学習の取り組み状況（観察・聴取） 実技テスト		学習の取り組み状況（観察・聴取） 学習プリント 作曲		学習の取り組み状況（観察・聴取） 課題プリント 学習プリント 授業態度		

美術Ⅱ

2 年

教科	芸術	科目	美術Ⅱ	単位数	2	教科書名(発行所)	美術2（光村図書）
1 学習の到達目標							
美術の創造的な諸活動を通して、美術に関する見方・考え方を働かせ、生活や社会の中の美術やデザイン、伝統文化と深く関わる資質・能力を次のとおり育成することを目指す。 (1) 美術の表現の方法や形式、多様性などについて理解を深めるとともに、美術の伝統に基づき、効果的に表現するための技能を身に付けるようにする。 (2) 美術のよさや美しさを感じ、意図に基づいて創造的に構想し個性豊かに表現を工夫したり、作品や美術の伝統文化の意味や価値を考え、作品を味わい深く捉えたりすることができるようにする。 (3) 主体的に美術の創造的な諸活動に取り組み、生涯にわたり美術を愛好する心情を育むとともに、感性を高め、美術の伝統と文化に親しみ、美術を通して心豊かな生活や社会を創造していく態度を養う。							
2 評価の規準・評価の仕方							
	知識・技能		思考力・表現力・判断力		主体的に学習に取り組む態度		
評価の規準	・美術の表現の方法や形式、多様性などについて理解を深めている。 ・美術の伝統に基づき、効果的に表現するための技能を身に付け、表している。		・美術のよさや美しさを感じ、意図に基づいて創造的に構想し個性豊かに表現を工夫したり、作品や伝統文化の意味や価値を考え、様々な作品の美を味わい深く捉えたりしている。		・主体的に美術の表現及び鑑賞の創造的な諸活動に取り組もうとしている。		
評価の仕方	学習成果（作品） 学習プリントへの記入内容 自己評価表		学習成果（作品） 学習プリントへの記入内容 自己評価表		学習活動への参加状況や態度 学習プリントへの記入状況 自己評価表		

書道Ⅱ

2 年

教科	芸術	科目	書道Ⅱ	単位数	2	教科書名(発行所)	書Ⅱ(光村図書)
1 学習の到達目標							
書道の創造的な諸活動を通して、書に関する見方・考え方を働かせ、生活や社会の中の文字や書、書の伝統と文化と深く関わる資質・能力を次のとおり育することを目指す。 (1) 書の表現の方法や形式、多様性などについて理解を深めるとともに、書の伝統に基づき、効果的に表現するための技能を身に付けるようにする。 (2) 書のよさや美しさを感じ、意図に基づいて創造的に構想し個性豊かに表現を工夫したり、作品や書の伝統と文化の意味や価値を考え、書の美を味わい深く捉えたりすることができるようにする。 (3) 主体的に書の創造的な諸活動に取り組み、生涯にわたり書を愛好する心情を育むとともに、感性を高め、書の伝統と文化に親しみ、書を通して心豊かな生活や社会を創造していく態度を養う。							
2 評価の規準・評価の仕方							
	知識・技能		思考力・表現力・判断力		主体的に学習に取り組む態度		
評価の規準	・書の表現の方法や形式、多様性などについて理解を深めている。 ・書の伝統に基づき、効果的に表現するための技能を身に付け、表している。		・書のよさや美しさを感じ、意図に基づいて創造的に構想し個性豊かに表現を工夫したり、作品や書の伝統と文化の意味や価値を考え、書の美を味わい深く捉えたりしている。		・主体的に書の表現及び鑑賞の創造的な諸活動に取り組もうとしている。		
評価の仕方	学習成果(作品) 学習プリントへの記入内容 自己評価表		学習成果(作品) 学習プリントへの記入内容 自己評価表		学習活動への参加状況や態度 学習プリントへの記入状況 自己評価表		